センターだより添

<お願い>

い学生用

令和 7年7月号

梅雨が明け夏雲がわいてくると、いよいよ本格的な夏の到来です。気温や湿度が高くなってくる この時期は、熱中症や夏ばてが心配です。予防のためにも、水分や食事をしっかりとり、食生活 に気をつけましょう。

電きに負けない体をつくろう

3食きちんと食べる



まつとしょくよく ままれる 大切な栄養素が ふそく 不足しがちです。3 食 しっかり食べて、 せいかつ 生活のリズムを整えましょう。そして**、** ネルょラ 栄養バランスの良い食事をとることが たいせつ
大切です。

こまめに水分をとる



のどがかわいている^{ee}は、すでに 水分が不足しています。わたしたちは、 汗をかくことで、体から熱を逃がし て、体温の調整をしています。のどが かわいたと感じる前に飲みましょう。

冷たいものをとりすぎない



アイスやジュースなどの冷たい ものをとりすぎると、胃腸の働き が悪くなります。すると食欲がな くなり、夏ばての原因になります。

^{こんねんど} 今年度のこんだてテーマ



8大効用 ひみこのはがいーぜ

ことば はつおん 言葉の発音、はっきり

よくかむことで、あごが発達し、歯が正しくはえそろい、かみ合わせ がよくなります。そのため、自然に正しい口の開き方ができ、正しい発音 ができるようになるといわれています。

こんだて紹介

3日(木) 豆とごぼうのごはん、牛乳、 かぼちゃ団子汁、豚肉のねぎしょうがソース

豆やごぼうには、食物せんいが豊富に含まれています。食物せんい は問いため、よくかみ砕くことが必要です。

かぼちゃ団子汁のかぼちゃ団子はもちもちした食感が特徴です。喉 に詰まらないように、よくかんで小さくしてから飲み込みましょう。 たくさんかむことで、あごが発達します。意識して食べましょう。

大切にしてほしい 栄養バランス

暑くて食欲がなくなった時に、そうめんやアイスなど、のどごしの良いものばかりを選ん でいませんか?夏を元気に過ごすために、たんぱく質を多く含む肉や魚、 がらだ かさまざまな機能を調節してくれるビタミンを多く含んでいる 野菜などをしっかり食べて、栄養バランスのよい食事を心がけま しょう。

なつ げんき 夏も元気に!おすすめ夏野菜









ピーマン

かぼちゃ



えだまめ